

---

# 令和4年度 横浜市動物園レポート

Annual Report of  
Municipal Zoological Gardens for FY2022(Digest)



横浜市  
City of Yokohama



# 令和4年度 横浜市動物園レポート

For FY2022 Annual Report of Yokohama Municipal Zoological Gardens

## 目次 Contents

1	各施設概要 <b>Summary of Yokohama Municipal Zoological Gardens</b>	・ ・ ・ ・ ・ 1
2	入園者数一覧 <b>A list of the number of Visitors</b>	・ ・ ・ ・ ・ 3
3	主な年間トピックス <b>Topics</b>	・ ・ ・ ・ ・ 3
4	飼育動物 <b>Animals</b>	・ ・ ・ ・ ・ 6
	(1) 飼育動物数一覧 <b>Status of Collection</b>	・ ・ ・ ・ ・ 6
	(2) 貸借動物（貸出動物・借入動物） <b>Animals on Loan</b>	・ ・ ・ ・ ・ 6
	(3) 主な繁殖動物 <b>Significant births</b>	・ ・ ・ ・ ・ 7
5	保全活動 <b>Conservation activities</b>	・ ・ ・ ・ ・ 10
	(1) 国内における保全活動 <b>Conservation activities in Japan</b>	・ ・ ・ ・ ・ 10
	(2) 海外における保全活動 <b>International conservation activities</b>	・ ・ ・ ・ ・ 12
	(3) その他（傷病鳥獣保護事業・緊急保護動物）	・ ・ ・ ・ ・ 13
	<b>Others(Wildlife Rescue Program / Expropriation of CITES)</b>	
6	教育普及活動 <b>Conservation Education</b>	・ ・ ・ ・ ・ 14
7	調査研究 <b>Research</b>	・ ・ ・ ・ ・ 15
8	イベント（社会貢献活動・夜間開園・その他） <b>Events</b>	・ ・ ・ ・ ・ 15
9	アニマルペアレント・友の会・ボランティア・実習生 <b>Animal supporter・Membership・Volunteers・Interns</b>	・ ・ ・ ・ ・ 17

注）本レポートは、令和4年度横浜市動物園年報（横浜市）を出典として作成しています。

※表紙写真：

グレビーシマウマのリアン（野毛山動物園）

## 1 各施設の概要 Summary of Yokohama Municipal Zoological Gardens

### よこはま動物園ズーラシア Yokohama Zoological Gardens “ZOORASIA”

『横浜市を代表する総合的な動物園として、誰もが楽しみながら学べる動物園』

平成 11 年（1999 年）4 月 24 日開園

所在地：横浜市旭区上白根町 1175-1 TEL：045-959-1000 面積：45.3ha

平成 11 年に一次開園した横浜で一番新しい動物園です。平成 27 年 4 月に「アフリカのサバンナ」を全面公開し、敷地面積が国内最大級の 45.3ha となりました。園内は「アジアの熱帯林」から「アフリカのサバンナ」まで 8 つの気候帯で構成され、展示場は生息環境を再現した「生息環境展示」となっています。オカピやインドライオン、カンムリセイランなど日本初渡来の動物を数多く飼育しています。

### 横浜市繁殖センター Preservation and Research Center, City of Yokohama (PRC)

『3 動物園の種の保存、調査研究活動の後方支援センター  
種の保存と繁殖専門機関として国際的な役割を務めるセンター』

平成 11 年（1999 年）4 月 24 日開所

所在地：横浜市旭区川井宿町 155-1 TEL：045-955-1911 面積：3.7ha

よこはま動物園の一面に平成 11 年に開設されました。動物園の中に、希少動物の保護を目的とした非公開の繁殖研究施設が開設されたのは国内で初めてのことです。飼育棟ではマレーバク、カンムリシロムク、カグーなどの繁殖に努め、研究棟では動物同士の近縁関係や性判定のための遺伝子解析や繁殖のための性ホルモンの分析のほか、精子や卵子といった配偶子の凍結保存なども行っています。

### 野毛山動物園 Nogeyama Zoological Gardens

『小さな子どもが初めて動物に出会い、ふれあい、命を感じる動物園  
誰もが気軽に訪れて、楽しく、憩い、癒される動物園』

昭和 26 年（1951 年）4 月 1 日開園

所在地：横浜市西区老松町 63-10 TEL：045-231-1307 面積：3.3ha

昭和 26 年に開園した横浜で一番古い動物園です。モルモットなどの小動物とのふれあいができる「なかよし広場」を始め、爬虫類館や猛獣舎などが人気を集めています。

### 万騎が原ちびっこ動物園 Makigahara Chibikko Zoological Gardens

昭和 54 年（1979 年）4 月 28 日開園

所在地：横浜市旭区大池町 65-1（こども自然公園内） TEL：045-351-5442 面積：0.2ha

野毛山動物園の分園として、旭区の「こども自然公園」内に、日本鶏やふれあい動物を中心に飼育展示しています。

### 金沢動物園 Kanazawa Zoological Gardens

『動物たちとのふれあいと、横浜南部の緑豊かな自然を感じながら、  
命や環境の大切さについて気づく「いきもの発見！体感動物園」』

昭和 57 年（1982 年）3 月 17 日開園

所在地：横浜市金沢区釜利谷東 5-15-1 TEL：045-783-9100 面積：12.8ha

昭和 57 年に野毛山動物園の分園として、金沢自然公園の中にアメリカ区の一部が一次開園しました。その後、昭和 63 年に野毛山動物園から独立して横浜市立金沢動物園となり、平成元年にアメリカ区の完成により全面開園しました。コアラ、インドゾウ、クロサイなどの希少草食動物を中心に展示しています。近年は周辺の豊かな森をテーマに、身近な生き物を通じた環境教育に力をいれています。

## OUTLINE OF THE YOKOHAMA MUNICIPAL ZOOLOGICAL GARDENS

### ■ Yokohama Zoological Gardens (ZOORASIA)

ZOORASIA is a part of the Yokohama Animal Forest Park. The zoo initially opened in 1999 and added a new African savanna area in 2015. It is designed as an animal theme park where people of different ages can learn about animals while observing them in their natural habitat. The zoo also has facilities for breeding and research.

- Address 1175-1 Kamishirane-cho, Asahi-ku, Yokohama 241-0001 JAPAN
- Phone +81-45-959-1000 Facsimile +81-45-951-0777
- Director MURATA Koichi
- URL <https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>

### <Preservation and Research Center>

The Center was established in 1999, attached to the Yokohama Zoological Gardens. The Center carries out research work for all of Yokohama's zoos for conservation of endangered species. To allow some species to breed in the quiet environment, it is not open to the public.

- Address 155-1 Kawaisyuku-cho, Asahi-ku, Yokohama 241-0804 JAPAN
- Phone +81-45-955-1911 Facsimile +81-45-955-1060
- Director OGATA Mitsuaki
- URL

[https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/zoo\\_garden/hanshoku/](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/zoo_garden/hanshoku/)

### ■ Nogeiyama Zoological Gardens

In 1949, Nogeiyama Park was chosen as the 1st venue for a Japanese trade exposition sponsored by Yokohama city. The animal exhibitions were such a success that more animals were added and it was made into a zoo. It has a beautiful garden-style park where we exhibit familiar animals and includes an area where visitor can interact with the animals. It is located downtown and is loved by both young and old as a green oasis in the middle of the city.

In 1979, we opened the “Makigahara Chibikko Zoological Gardens” as a part of Nogeiyama Zoo located in the “Children’s Nature Park (Kodomo Shizen Kouen)” in Asahi ward.

- Address 63-10 Oimatsu-cho, Nishi-ku, Yokohama 220-0032 JAPAN
- Phone +81-45-231-1307 Facsimile +81-45-231-3842
- Director TAMURA Rie
- URL <https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/nogeiyama/>

### ■ Kanazawa Zoological Gardens

Kanazawa Zoo specializes in large herbivores including endangered species, and contributes to their conservation. It was established in 1982, in one of the most lush natural areas in Yokohama city.

- Address 5-15-1 Kamariyahigashi, Kanazawa-ku, Yokohama 236-0042 JAPAN
- Phone +81-45-783-9100 Facsimile +81-45-782-9972
- Director OGUNI Toru
- URL <https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>

## 2 入園者数一覧 過去5カ年 A list on the number of visitors for past 5 years

(出典：年報 P20)

令和5年3月末現在 End of March, 2023

	よこはま 動物園 ZOORASIA	野毛山動物園 Nogeyama	万騎が原 ちびっこ 動物園 Makigahara	金沢動物園 Kanazawa	3園合計 (よこはま・ 野毛山・金沢) Z+N+K
R4年度 FY 2022	1,027,968人	517,802人	64,281人	288,689人	1,834,459人
R3年度 FY 2021	1,032,780人	500,925人	65,107人	322,346人	1,856,051人
R2年度 FY 2020	754,247人	390,886人	34,202人	263,224人	1,408,357人
R元年度 FY 2019	982,820人	548,927人	106,528人	246,982人	1,778,729人
H30年度 FY 2018	1,077,317人	638,518人	121,219人	299,098人	2,014,933人

## 3 主な年間トピックス Topics

(出典：年報 P16～17)

### ◆ 3園共通

- ・ 「よこはま夜の動物園」を8月の土日祝に開催
- ・ ウクライナの動物園を支援するための募金箱を設置（3月31日～5月8日、11月23日～1月9日）



「よこはま夜の動物園 2022」

### ◆ よこはま動物園 ZOORASIA

- ・ コウノトリの卵を、千葉県野田市「コウノトリの里」へ移送（5月2日）
- ・ ツシマヤマネコの人工授精成功について「古賀賞」を受賞（5月27日）
- ・ レッサーパンダの「キントキ」と「ヒナギク」が誕生（7月1日）
- ・ 神戸どうぶつ王国からヤブイヌの「カノン」が来園（7月6日）
- ・ ホッキョクグマの「ツヨシ」が死亡（7月17日）
- ・ ヤブイヌの「スマイラー」が高知県立のいち動物園へ出園（7月17日）
- ・ アカアシドウ克蘭グールの「マニ」と「プク」が周南市徳山動物園に出園（7月20日）
- ・ コウノトリの「キコニア・タマコ」が死亡（7月20日）
- ・ ユーラシアカワウソの「モコ」が死亡（8月24日）
- ・ ウンピョウの「ステイシー」がアメリカから来園（10月21日）
- ・ ホッキョクグマの「ジャンプイ」が死亡（12月14日）

- ・ リカオンの赤ちゃんが誕生（12月17、18日）
- ・ 天王寺動物園よりホッキョクグマの「イツちゃん」が来園（12月27日）
- ・ 多摩動物公園よりモウコノウマが来園（1月11日）
- ・ ドールの赤ちゃんが誕生（3月2日）
- ・ リカオンの「ゴウ」が富士サファリパークへ出園（3月22日）



ウンピョウ「ステイシー」



レッサーパンダ「キントキとヒナギク」

#### ◆ 野毛山動物園 Nogeyama Zoo

- ・ ミナミコアリクイ「アン」の展示を開始（4月19日）
- ・ なかよし広場の小動物ふれあいへの再開へ向けて新プログラムの試行を開始（6月7日 本格実施7月20日）
- ・ ミヤコカナヘビ生息域外保全に伴う飼育管理個体を補充（8月22日）
- ・ クロツラヘラサギ4羽が掛川花鳥園へ出園（10月6日）
- ・ 野毛山動物園セミナー2022 カグー今昔物語～横浜市における保全の取組～を開催（10月15日）
- ・ ニホンアナグマの「ミカン」が死亡（10月28日）
- ・ グレビーシマウマの「リアン」が誕生（10月31日）
- ・ 横浜市繁殖センターよりミゾゴイ2羽（雄1雌1）が来園（11月21日）
- ・ チンパンジーの「コハル」が誕生（11月25日）
- ・ ヨザルの「ブラッド」が死亡（11月30日）
- ・ チリーフラミンゴ1羽が死亡（1月31日）



グレビーシマウマ「リアン」



チンパンジー「コハル」



#### ◆ 金沢動物園 Kanazawa Zoo

- ・スーチョワンバーラルの赤ちゃん誕生（4月28日）
- ・インドサイの「キンタロウ」が死亡（6月17日）
- ・スーチョワンバーラルの「ワカバ」が死亡（7月7日）
- ・開園40周年記念クラウドファンディング、インドゾウ自動給水装置が完成（8月27日）
- ・コアラの「ハリー」が出袋（10月23日）
- ・アラビアオリックスの「サリーム」が福岡市動物園より帰ってくる（11月8日）
- ・スーチョワンバーラルの「ハッサク」が死亡（1月7日）
- ・オオツノヒツジの「フジノスケ」が死亡（1月11日）
- ・スーチョワンバーラルの「ユウキ」が死亡（1月13日）
- ・環境省から「認定希少種保全動物園」の認定を受ける（2月28日）



アラビアオリックス「サリーム」



コアラ「ハリー」

#### ◆ 繁殖センター PRC

- ・カワラヒワ2羽が孵化（5月31日）
- ・ムカシツチガエル587匹（幼生含む）を域外保全のため試験放野（6月25日）
- ・人工授精によりニホンライチョウ雄1羽が誕生（6月25日）
- ・ムカシツチガエル439匹（幼生含む）を新治小学校のビオトープへ試験放野（7月7日）
- ・ムカシツチガエル1,365匹（幼生含む）を域外保全のため試験放野（7月23日）
- ・カンムリシロムク雄1羽が埼玉県こども動物自然公園へ出園（10月19日）
- ・カワラヒワ雌1羽が上野動物園へ出園（11月10日）
- ・ミズゴイ2羽（雄1雌1）が野毛山動物園へ出園（11月21日）



ニホンライチョウのヒナ



カワラヒワ

## 4 飼育動物 Animals

### (1) 飼育動物数一覧 Status of Collection (出典：年報 P22)

令和 5 年 3 月末現在 End of March,2023

	哺乳類 MAMMALIA	鳥類 AVES	爬虫類 REPTILIA	両生類 AMPHIBIA	魚類 PISCES	総計 Total
よこはま動物園 ZOORASIA	53 種 324 点	39 種 195 点	5 種 11 点	—	1 種 1 点	98 種 531 点
野毛山動物園 Nogeyama	16 種 342 点	28 種 138 点	28 種 149 点	—	4 種 997 点	76 種 1,626 点
万騎が原ちびっこ動物園 Makigahara	2 種 95 点	1 種 25 点	—	—	—	3 種 120 点
金沢動物園 Kanazawa	25 種 159 点	13 種 37 点	5 種 10 点	7 種 34 点	4 種 818 点	54 種 1,058 点
繁殖センター PRC	1 種 4 点	9 種 181 点	—	4 種 263 点	—	14 種 448 点
総計 Total	81 種 924 点	76 種 576 点	32 種 170 点	10 種 297 点	7 種 1,816 点	206 種 3,783 点

※upper:Species lower: Individual specimen

### (2) 貸借動物 Animals on Loan (出典：年報 P77～80)

市立動物園では、遺伝的多様性を踏まえた飼育動物の繁殖を進めるため、国内外の動物園と繁殖貸借契約（ブリーディングローン）を結び、飼育動物の貸出借入を行っています。

#### ◆ 貸出動物 Out on Loan

令和 5 年 3 月末現在 End of March,2023

	哺乳類 MAMMALIA	鳥類 AVES	爬虫類 REPTILIA	総計 Total
よこはま動物園 ZOORASIA	17 種 49 点 ケープハイラックス、レッサーパンダ、ミーアキャット、フランソワルトン 等	8 種 21 点 ベトナムキジ、カンムリセイラン、ニホンコウノトリ 等	—	25 種 70 点
野毛山動物園 Nogeyama	4 種 4 点 アカエリマキキツネザル、フサオマキザル、キリン、スマトラトラ	4 種 5 点 パラワンコクジャク、インドクジャク、フンボルトペンギン、コンドル	4 種 13 点 インドセタカガメ、ホウシャガメ、ハミルトンガメ、ボールニシキヘビ	12 種 22 点
金沢動物園 Kanazawa	8 種 19 点 オオカンガルー、ヒガシクロサイ、インドサイ、アラビアオリックス 等	2 種 3 点 ヒクイドリ、アオバネワライカワセミ	—	10 種 22 点
繁殖センター PRC	1 種 1 点 ブラジルバク	4 種 22 点 ホオアカトキ、ミゾゴイ、カンムリシロムク、等	—	5 種 23 点
総計 Total	28 種 73 点	18 種 51 点	4 種 13 点	50 種 137 点

※upper:Species lower: Individual specimen



◆ 借入動物 In on Loan

令和5年3月末現在 End of March,2023

	哺乳類 MAMMALIA	鳥類 AVES	爬虫類 REPTILIA	総計 Total
よこはま動物園 ZOORASIA	24種 50点 テングザル、ウーリーモンキー、ボルネオオランウータン、アカアシドゥクラングール 等	7種 9点 コウノトリ、フンボルトペンギン、ニジキジ、オオワシ、マナヅル、タンチョウ 等	—	31種 59点
野毛山動物園 Nogeyama	7種 11点 チンパンジー、ニホンツキノワグマ、シセンレッサーパンダ、グレビーシマウマ、キリン 等	2種 3点 ショウジョウトキ、コンドル	3種 4点 リュウキュウヤマガメ、ヨウスコウワニ、ニシアフリカコガタワニ	12種 18点
金沢動物園 Kanazawa	7種 14点 コアラ、バルマワラビー、カピバラ、ヒガシクロサイ、インドサイ、キリン 等	—	—	7種 14点
繁殖センター PRC	1種 2点 マレーバク	3種 10点 ニホンライチョウ、コンゴクジャク等	—	4種 12点
総計 Total	36種 77点	12種 22点	3種 4点	51種 103点

※upper:Species lower: Individual specimen

(3) 主な繁殖動物 Significant births (出典：年報 P52～53)

◆ よこはま動物園 ZOORASIA



ニホンザル

Japanese Macaque (*Macaca fuscata*)

令和4年5月24日生 愛称：イーサン (雄)



ケープハイラックス

Cape Hyrax (*Procavia capensis*)

令和4年8月20日生 愛称：こがね (雄)



リカオン

African Wild Dog (*Lycaon pictus*)

令和4年12月17日生 愛称：ニコ (雄、写真左)

令和4年12月18日生 愛称：ニナ (雌、写真右)



ドール

Dhole (*Cuon Alpinus*)

令和5年3月2日生



オウギバト  
Victoria Crowned Pigeon (*Goura victoria beccarii*)  
令和4年5月19日生 (雌)



フンボルトペンギン  
Humboldt Penguin (*Spheniscus humboldti*)  
令和4年6月1日生 (不明)

◆ 野毛山動物園 Nogeyama Zoo



グレビーシマウマ  
Grevy's Zebra (*Equus grevyi*)  
令和4年10月31日生 愛称：リアン (雄1)



アカエリマキツネザル  
Red Ruffed Lemur (*Varecia rubra*)  
令和4年4月24日生 (雄1・雌1)  
令和4年5月31日生 (雄1)



ルリゴシボタンインコ  
Fischer's Lovebird (*Agapornis fischeri*)  
令和4年6月7日生 (性別不明)  
令和4年6月28日生 (性別不明)



オシドリ  
Mandarin Duck (*Aix galericulata*)  
令和4年5月11日生 (雄1・雌1)  
令和4年5月26日生 (雄4・雌6)



クロツラヘラサギ  
Black-faced Spoonbill (*Platalea minor*)  
令和4年7月2日生 (雌1)

◆ 金沢動物園 Kanazawa Zoo



コアラ

Koala (*Phascolarctos cinereus*)  
令和4年4月22日生 愛称：ハリー (雄)



スーチョワンバーラル

Chinese Bharal (*Pseudois nayaur szechuanensis*)  
令和4年4月28日生 愛称：ヴァーブ (雌)



アマミトゲネズミ

Parma Wallaby (*Macropus parma*)  
令和4年8月27日生：(雄)

◆ 繁殖センター PRC



ミゾゴイ

Northern Bald Ibis (*Geronticus eremita*)  
令和4年7月4日生 No.26 (雌)  
令和4年7月4日生 No.27 (雌)



カンムリシロムク

Northern Bald Ibis (*Geronticus eremita*)  
令和4年10月11日孵化 No.833 (雌)



## 5 保全活動 Conservation activities

### (1) 国内における保全活動 Conservation activities in Japan

(出典：年報 P66～67)

#### ◆ ツシマヤマネコ保護増殖事業への参画

Participation in “Tsushima Leopard cat Conservation & Reproduction Project” by Ministry of the Environment



よこはま動物園では、国（環境省）が策定する本種の保護増殖事業に参画し、展示と繁殖の基礎研究への取り組みを平成 18 年度から実施しています。令和 4 年度は雄 2 頭、雌 1 頭を導入し、よこはま動物園で飼育していた 1 頭も併せ人工繁殖に取り組みました。

#### ◆ ミゾゴイの保全 Conservation of Japanese Night Heron

野毛山動物園、金沢動物園、繁殖センターでは、国内動物園や各地の行政機関と連携し、ミゾゴイの飼育下個体群確立に向けて、野生救護個体の継続飼育と収集、および繁殖を目指しました。繁殖センターではファウンダー貢献度の低いペアと、初めて F 1 同士のペアによる繁殖に取り組みました。また、金沢動物園では、野生復帰試験に向けた施設整備や、研究者との情報交換などを実施しました。野毛山動物園は展示普及施設として協力しました。



#### ◆ ミヤコカナヘビ生息域外保全事業への参画

Participation in “Miyako grass lizard” ex-situ conservation Project”



野毛山動物園では、環境省と（公社）日本動物園水族館協会が連携して行っているミヤコカナヘビ生息域外保全事業に参画し、令和 3 年度から飼育下繁殖技術の確立及び科学的知見・獣医学的知見の集積に取り組み、毎年開催されるミヤコカナヘビ飼育検討会議へ参加しています。

#### ◆ コウノトリ野生復帰事業への参画

Participation in “Oriental Stork re-introduction Project”



よこはま動物園では、コウノトリの飼育施設や野生復帰事業に取り組む機関・施設等で構成された組織である IPPM-OW（「コウノトリの個体群管理に関する機関・施設間パネル」）のコウノトリ野生復帰事業に参画しています。令和 4 年度は、よこはま動物園の飼育ペアより得られた有精卵を千葉県野田市にある「こうのとりの里」で孵化させ野生復帰させる計画のもと、卵の移動をしましたが、孵化に至りませんでした。

◆ トゲネズミ類生息域外保全事業への参画

Participation in “spiny rat ex-situ conservation Project”



金沢動物園では、環境省と（公社）日本動物園水族館協会が連携して行っているトゲネズミ類生息域外保全事業に参画し、令和3年度から飼育を開始しています。令和4年度アマミトゲネズミ繁殖計画ならびに移動計画に基づき、令和4年に繁殖した個体のうち7頭を4園館に搬出しました。令和4年度は8月と2月に8頭繁殖しています。

◆ ニホンライチョウ保護増殖事業への参画

Participation in “Japanese Rock Ptarmigan Conservation & Reproduction Project” by Ministry of the Environment



繁殖センターでは、環境省と（公社）日本動物園水族館協会が連携して行っているニホンライチョウ生息域外保全事業に参画し、本種の飼育・繁殖技術確立のため各園と協力しながらニホンライチョウの飼育と調査研究に取り組みました。令和4年度は、低温で輸送した精液を用いての人工授精技術の開発を行い、1羽が孵化しました。

◆ 横浜市ミヤコタナゴ保護育成検討会への参加

Participation in metropolitan bitterling ex-situ conservation meeting

野毛山動物園と金沢動物園では、横浜市教育委員会が主管している「ミヤコタナゴ保護育成検討会」の一員として、県内では絶滅したミヤコタナゴの野生復帰に向けて、飼育下での種の保存に取り組みました。（令和4年度繁殖実績：野毛山 55 匹、金沢 55 匹）また、市内で行われた個体数調査等に参加しました。



◆ 横浜産の身近な生き物の保全 Conservation of Local wildlife in Yokohama

ミナミメダカ (Japanese Rice Fish)

野毛山動物園と金沢動物園では、「横浜メダカの会」と協力し、メダカの横浜産地域個体群（いわゆる「横浜メダカ」）の種の保存のため、同会から譲り受けた横浜メダカの飼育展示、継代飼育を行いました。野毛山動物園においては、51 匹の繁殖に成功しました。金沢動物園では野外環境を模したビオトープで継代飼育に取り組んでいます。



ミヤマクワガタ (Miyama stag Beetle)

金沢動物園では、周辺地域に生息している貴重なミヤマクワガタの飼育下繁殖に取り組んでいます。令和4年度時点で 100 匹程の個体を維持しています。飼育下繁殖個体群からの繁殖を継続的に行い、安定した繁殖が可能となっています。6月に野外での繁殖状況調査を実施しました。



トウキョウサンショウウオ (Tokyo salamander)

金沢動物園では、神奈川県内では三浦半島にしか生息していないトウキョウサンショウウオについて、域外保全に向けて飼育繁殖技術の確立に取り組んでおり、順調に育成中です。





### アカハライモリ (Japanese fire belly newt)

金沢動物園では、繁殖センターと共同で神奈川県内のアカハライモリの遺伝的多様性を調査しました。DNA解析の結果、横浜市の個体群は西日本から移入された系統であることが判明しました。近隣の11個体群では北日本と中部日本の2系統が確認され、特に丹沢山系の南麓で2つの系統が接していることが明らかとなりました。



### カエル類(Frogs)

横浜市内の地域種の保全を目的に、本市北部地域の両生類（ニホンアカガエル、ムカシツチガエル）の飼育下繁殖、繁殖センター周辺の両生類の生息調査（卵塊含む）を実施しました。令和4年度は6・7月に成体・幼体計278匹、幼生1,674匹、合計1,952匹を関係者の協力の元、試験放野しました。その後、放野地を管理する団体とともに生息調査を実施し、更に新治小学校ビオトープにもムカシツチガエルの幼生1,439匹を放野しました。



## (2) 海外における保全活動 International Conservation activities

(出典：年報 P66)

### ◆ オカピ保護プロジェクト (本部アメリカ・フロリダ州) Participation in "Okapi Conservation Project"

よこはま動物園では、SSP（北米の種保存計画）に参画し、世界のオカピ飼育園の協力体制として生息地にあるオカピ保護センター（コンゴ民主共和国）の運営に資金援助を実施しました。また、SSPにもとづき令和2年度から引き続き上野動物園より導入した雄とよこはま動物園で飼育している雌とのペアリングを行いました。



### ◆ テングザル繁殖共同計画 (インドネシア共和国) Collaborative Program for Breeding of Proboscis Monkey

よこはま動物園では、平成21年に生息地であるインドネシアの動物園との飼育技術交流に基づきテングザルが入園しました。現地での保護活動に協力するため展示場に募金箱を設置し、賛同する来園者への募金の呼びかけを実施しました。また、テングザルの繁殖生理を解明するために、繁殖センターと糞中性ホルモンと繁殖行動の関連を調べる研究を継続しました。



### (3) その他 Others

#### ◆ 野生傷病鳥獣保護事業 Wildlife Rescue Program (出典：年報 P61～64)

市立動物園では、昭和 47 年度から市民により保護された野生傷病鳥獣を各園の動物病院で治療し、リハビリした後、回復した個体を適切な場所に放野しています。令和 4 年度は高病原性鳥インフルエンザ防疫体制のため、9 月 30 日～3 月 31 日の間、鳥類の受入れを原則中止しました。

#### 令和 4 年度実績 Results for FY2022

	哺乳類 MAMMALIA	鳥類 AVES	総計 Total
よこはま動物園 ZOORASIA	2 種 61 点	16 種 57 点	18 種 118 点
野毛山動物園 Nogeyama	3 種 18 点	16 種 61 点	19 種 79 点
金沢動物園 Kanazawa	3 種 128 点	20 種 86 点	23 種 214 点
総計 Total	5 種 207 点	29 種 204 点	34 種 411 点

※upper:Species lower:Individual specimen



ホンドタヌキ (よこはま動物園で保護)



カルガモ (野毛山動物園で保護)



ウミネコ (金沢動物園で保護)

#### ◆ 緊急保護動物 Expropriation of CITES emergency protected animals (出典：年報 P65)

空港等の税関で「絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引に関する条約」(通称ワシントン条約)等により緊急保護收容の必要が生じた動物が出た場合、関係機関の依頼に基づき、緊急保護飼育しています。

#### 令和 5 年 3 月末現在收容数 End of March,2023

	ワシントン条約違反による收容 CITES
よこはま動物園 ZOORASIA	1 種 6 点
野毛山動物園 Nogeyama	5 種 14 点
総計 Total	5 種 20 点



インドホシガメ (野毛山動物園)

※upper:Species lower:Individual specimen

## 6 教育普及活動 Conservation Education

(出典：年報 P85～112)

市立動物園では、令和4年度の教育普及活動は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し実施しました。動物とのふれあいを伴うプログラムについては9月以降順次再開しました。園内ガイドやその他プログラムについては、学校団体の要望があればオンラインで実施するなど柔軟に対応しました。

### 令和4年度実績 Results for FY2022

	よこはま動物園 ZOORASIA	野毛山動物園 Nogeyama	金沢動物園 Kanazawa	繁殖センター PRC	総計 Total
企画展等 実施件数 Special exhibition etc	21	16	18	1	56
教室、園内ガイド、 飼育体験等回数 On-site guide etc (動画配信本数)	4,589 (2)	746 (0)	730 (0)	4 (0)	6,069 (2)
学校教育との 連携件数 Cooperation with school education	135	153	232	6	526
他の団体との 連携件数 Cooperation with Other organs	14	22	19	0	55



ズーラシアフェス！講演会（よこはま動物園）



宿題教室（野毛山動物園）



Zoo to wild セミナー（金沢動物園）



特別公開（繁殖センター）

## 7 調査研究 Research

(出典：年報 P115～123)

市立動物園では、繁殖生理学、遺伝学、動物行動学、獣医学など様々な分野におけるテーマについて、独自または大学等の研究機関と共同して、調査研究を行っています。

### 令和4年度実績 Results for FY2022

	よこはま動物園 ZOORASIA	野毛山動物園 Nogeyama	金沢動物園 Kanazawa	繁殖センター PRC	総計 Total
共同研究実施数 Collaborative research (PRC との共同研究)	19 (12)	13 (2)	19 (2)	4 (0)	55 (16)
口頭発表件数 Presentation (PRC との共同研究)	14 (0)	6 (0)	9 (0)	5 (0)	34 (0)
投稿記事・論文投稿数 Article (PRC との共同研究)	2 (0)	2 (0)	2 (0)	3 (0)	9 (0)
講師・ポスター発表等件数 Lecturer, Poster presentation (PRC との共同研究)	0 (0)	1 (0)	6 (0)	1 (0)	8 (0)

## 8 イベント Events

(出典：年報 P82～84)

市立動物園では、各園がそれぞれの特色を活かし、様々なイベントを実施しています。令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部を中止しました。

### ◆ 夜間開園 Night Zoo

例年8月の土日祝日に通常の開園時間を延長する「よこはま夜の動物園」を実施しています。令和4年度は3年ぶりに全日程実施しました。

### ◆ 「ドリームナイト・アット・ザ・ズー(Dream Night at the Zoo)」

障がいがある子どもたちとその家族を夜の動物園に招待するオランダ発祥の国際的イベントで、国内では平成17年度によこはま動物園ズーラシアが初めて開催しました。その後、金沢動物園(19年度～)、野毛山動物園(20年度～)でも実施しています。令和4年度は3年ぶりに実施しました。

### ◆ その他各園の主なイベント Other Significant events

#### 3園共催イベント 3zoo joint event

七夕まつり、3園シールラリー、クリスマスイベント、ポスターカレンダープレゼント、お正月イベント 等





七夕まつり（よこはま動物園）



お正月イベント（野毛山動物園）



お正月イベント（金沢動物園）

## よこはま動物園 ZOORASIA

ボウシテナガザルの子ども「プロイ」公開、レッサーパンダの赤ちゃん公開、ハロウィン特別ガイド、「ハッピーバレンタイン in ズーラシア工作教室」、「ズーラシアガーデンパーティ」等



レッサーパンダの赤ちゃん公開



ハロウィン特別ガイド



ズーラシアガーデンパーティ

## 野毛山動物園 Nogyama

世界〇〇の日にあわせて絶滅危惧種の現状を伝える企画展をペンギン、レッサーパンダ、キリン、シマウマ、アライグマで実施。国際レッサーパンダデーでは生息地の保全につながる募金活動も実施。生物多様性の保全を伝える動物たちの SOS 展は4年ぶりにブース展を実施。



世界キリンの日



国際レッサーパンダデー



動物たちの SOS 展ブース

## 金沢動物園 Kanazawa

「Save the animal～あなたの知らない絶滅危惧種」、ズーレンジャークイズラリー、「開園40周年記念クラウドファンディング(インドゾウの自動給水装置の設置)」、「Zoo to Wild Fes Autumn～身近な自然に触れてみよう」、「Zoo to Wild Fes spring～楽しく SDGzoo」、等



ズーレンジャークイズラリー



「開園40周年記念クラウドファンディング「インドゾウの自動給水装置」除幕式



楽しく学ぶ SDGzoo



## 9 アニマルペアレント・友の会・ボランティア・実習生 Animal supporter / Membership / Volunteers / Interns

### ◆ アニマルペアレント Animal supporter

動物たちへの愛着と市立動物園への理解を深めていただくとともに、動物たちが今よりもっと豊かな生活が送れるように、支援を募る制度です。お寄せいただいた支援金は、主に動物の特別なエサや遊具の購入、展示場改善などに使わせていただいています。

#### 令和4年度実績 Results for FY2022

	口数 Number of units	金額 amount
よこはま動物園 ZOORASIA	704	3,520,000
野毛山動物園 Nogeyama	430	2,150,000
金沢動物園 Kanazawa	330	1,650,000
総計 Total	1,464	7,320,000



アカハナグマ展示場の小屋  
(よこはま動物園)

### ◆ 横浜市動物園友の会 Yokohama zoo membership

横浜市動物園友の会は市立動物園の愛好者の集まりとして昭和44年に発足しました。動物や動物園について会員の知識の向上や会員相互の親睦、ならびに動物愛護思想や環境教育の普及を図っています。

#### 令和4年度実績 Results for FY2022

横浜市動物園友の会会員 Number of members	家族会員	145	family members
	一般会員 (大人・小人)	258	individual members
	賛助会員	3	supporting members

### ◆ ボランティア活動 Volunteers (出典：年報 P81)

市立動物園では、さまざまな団体の皆様にイベントの実施や補助、傷病鳥獣保護事業の補助などのボランティアでご協力を頂いています。令和4年度は、6月以降に動物ガイドやワークショップなどの教育普及ボランティアの活動を順次再開しました。(令和4年度活動実績：よこはま動物園1団体65回、野毛山動物園2団体20回、金沢動物園5団体60回)。

### ◆ 実習生・研修生受入実績 Interns (出典：年報 P114)

市立動物園では、例年、飼育実習、獣医実習、学芸員実習などの受入れを行っています。令和4年度は、夏の募集から神奈川県在住の方限定で再開しました。(令和4年度実績：よこはま動物園1名、野毛山動物園2名、金沢動物園2名)

発行：横浜市環境創造局公園緑地部動物園課

横浜市中区本町6丁目50番地の10

Eメール [ks-dobutsu@city.yokohama.jp](mailto:ks-dobutsu@city.yokohama.jp)

電話番号 045-671-4124

ファックス番号 045-633-9171

ウェブサイト

[https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/zoo\\_garden/nenpou.html](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/zoo_garden/nenpou.html)

編集：公益財団法人 横浜市緑の協会（指定管理者）

横浜市中区日本大通58番地 日本大通ビル2階

Eメール [zoo-chousei@hama-midorinokyokai.or.jp](mailto:zoo-chousei@hama-midorinokyokai.or.jp)（動物園調整課）

電話番号 045-228-9420（代表）

ファックス番号 045-641-0821（動物園調整課）

ウェブサイト <https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/>

令和5年10月作成